

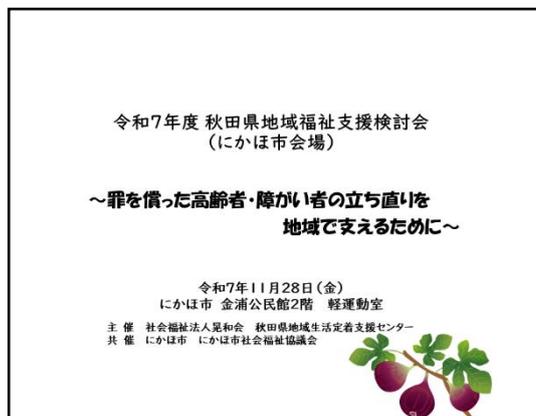
## 秋田県地域生活秋田県地域生活定着支援センター

センターの業務の紹介などしています。ご一報いただければ幸いです。

### にかほ市で「地域福祉支援検討会」を開催しました。(2025/11/28)

令和7年11月28日(金) にかほ市 金浦公民館 2階 軽運動室にて、「令和7年度地域福祉検討会(にかほ市会場)」(以下、「検討会」という)を開催しました。

当検討会は、秋田県地域生活定着支援センター(以下、「定着支援センター」という)が、にかほ市及びにかほ市社会福祉協議会の共催で開催したものです。まず、定着支援センターの職員が、「罪を償った高齢者・障がい者の立ち直りを地域で支えるために」と題して、定着支援センターの取り組みを説明し、事例の紹介等を行いました。



続いて、にかほ市の担当者より、にかほ市の再犯防止推進計画についての説明がありました。にかほ市の再犯防止推進計画は、地域福祉計画内に位置付けて策定しており、来年度の第5期にかほ市地域福祉計画の策定とともに更新する予定との説明を行っていただきました。

その後、質疑応答から協議に入り、罪を償って社会に戻られた方々への支援について、参加された各機関それぞれの関りや、疑問点、意見、要望などの発言が活発に交わされました。

#### 【協議で共有された主な課題】

- ・精神疾患・依存症を抱える対象者への医療・服薬継続支援の難しさ
- ・グループホーム・施設・住宅の受入れ先不足、職員の心理的不安
- ・身元保証人不在への対応と、保証会社利用に伴うリスク
- ・支援終結の判断時期が難しく、長期化しやすい傾向
- ・触法障害者に係る特別支援加算の要件が事業所の負担となっている

#### 【今後に向けた共有事項】

- ・再犯防止・地域定着支援は単独機関では完結せず、多機関連携が不可欠
- ・家族、関係機関からの事前相談についても、定着支援センターが柔軟に対応可能
- ・市町村窓口での相談時に、定着支援センターの活用も積極的周知することの重要性

※本検討会を通じ、関係機関が連携し、地域全体で立ち直りを支える体制づくりの重要性が改めて確認されました。

最後に、豊澤センター長より、限られた時間の中で定着支援センターの事業内容や活動について理解が得られたことへのお礼と、支援はセンターだけで完結しないため、自治体や福祉・医療・障害・高齢者支援機関等との連携が不可欠であることと、今後も連絡を取り合い、協力関係を継続していきたいということをお話して閉会となりました。